

## コミュニティ・スクール元年！

地域と共にある学校をめざして、コミュニティ・スクールが全国的に設置されています。江南市でも、平成31年度から、市内すべての学校でコミュニティ・スクールが設置される予定です。それに先駆けて、来年度より、北部中学校区（北部中・古知野北小・草井小）では、正式にコミュニティ・スクールがスタートします。地域の皆様や保護者の皆様には、格別ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

### コミュニティ・スクールにすると何が変わるの？

○ 現在、「夢と希望に満ちた学校」をつくるため、**生徒、教師、保護者**の皆さんで協力して、教育活動を進めています。さらに、**地域の力**を加えることで、さらに、よりよい学校づくりができると考えます。**中学生は、地域の宝です**。コミュニティ・スクールにすることで、「**ふるさとを愛し、地域に貢献できる生徒の育成**」を明確にめざしたいと考えています。**学校運営協議会**はその中心的な役割を果たします。

地域防災とボランティア活動を軸に、中学生が地域に出て支援できる姿を増やしていきたいと考えています。また、学習支援や部活動支援など地域の方でお力をお貸しいただける方が見えたら、ぜひ、ご紹介いただけるとありがたいです。

「地域と共に歩む学校」をめざして、一歩前進します。



### スクール支援ボランティアを募集します！ 北部中（担当：浅野）59-8347

キャリア教育の講師（職場体験学習）、部活動の指導、農園（さつまいもづくり）の指導  
ワンダフルーム（サテライト教室 毎週木曜日午前）の支援、その他教育活動の支援

# ～震災を忘れないで～11/29(水)

11月29日(水)学校保健安全委員会の講師として矢野きよ実先生を迎え、お話を聴きました。震災直後から日本赤十字愛知県代表として、医師団と共に被災地に入られ、被災地の子どもたちの声を聴く「書の授業」を行っていただきました。講演会では現地の子どもたちから預かった書の作品を見せていただきながら、「震災を忘れないで」という強い想いを伝えていただきました。先生のお話を聴きながら、涙する生徒の姿もありました。「命の大切さ」「生きることのありがたさ」そして、「自己有用感」を改めて感じるととても良い会となりました。

昨年に続き、東日本大震災について学ぶ講演会を企画しました。今後も、防災教育、命の大切さに視点にあて、地域にできること、中学生にできることを考えていきたいと思います。ここに生徒の感想を一部紹介します。

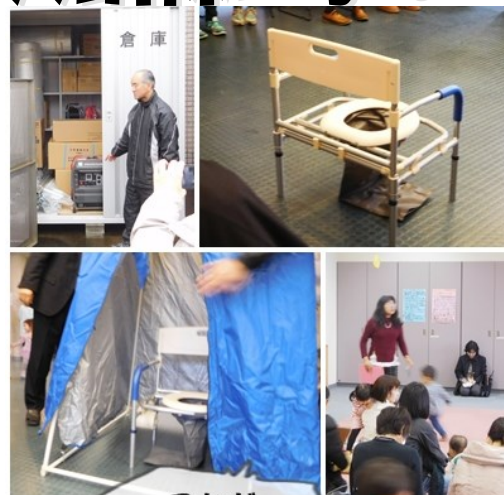
今回は貴重なお話を聴くことができ、とてもよい経験になりました。東日本大震災が起こった時は6歳で、正直、何が起こったのかよく分かりませんでした。しかし、13歳になり、事の全容が分かってきました。「返せ」「生きる」という書を見て、現地の子どもたちの気持ちがとてもよくわかりました。(1年生)



## 江南市指定福祉避難所 こーたん避難所 地域防災訓練に学ぶ!

- 日時 1月17日(水) 10:30~12:00
- 会場 愛知江南短大5号館1階  
子育て支援センター「こーたん」
- 参加者 乳幼児親子、地域の方、江南短大職員
- 主催 愛知江南短大
- 共催 江南地域子ども防災協議会

「こーたん避難所」は、0~2歳児親子を対象にした江南市指定の福祉避難所です。本日、10時30分より、江南短大で地域防災訓練が行われました。防災倉庫の確認、マンホールトイレ設置体験、こーたん避難所入所訓練、簡易防災グッズづくり体験など行いました。地域と共に防災を考えるよい機会となりました。



これが  
マンホールトイレ  
です!

### 学校運営協議会の今後の予定

- |                           |                    |
|---------------------------|--------------------|
| 【第1回】4月・組織づくり・学校運営基本方針承認  | 【第2回】7月・避難所体験計画 他  |
| 【第3回】9月・避難所シミュレーション       | 【第4回】11月・学校教育診断の計画 |
| 【第5回】2月・学校教育診断の結果考察、次年度計画 |                    |